社協
シンボルマーク

福祉 りゅうおう

No.137 発行：竜王町社会福祉協議会 〒520-2552 蒲生郡竜王町小口4-1（福祉ステーション内）
TEL 0748-58-1475 FAX 0748-58-3739 令和4年8月発行

地域福祉活動再開！

小地域福祉活動って？

住民間の交流や助け合いなどによる「つながり」ができる仕組みづくりを住民が中心となり住民の皆さん自身の参加によって行う活動です。

竜王町福祉憲章

私たちは、子孫に誇りうる福祉の町づくりを実現するため、この憲章を定めます。

一、私たちは、恵まれた風土に感謝し、健康で明るく生きがいのある福祉の町をつくります。

一、私たちは、隣人互いに助け合い、住みよい福祉の町をつくります。

一、私たちは、おもいやりの心を大切にし、平和で心の通いあう福祉の町をつくります。

もくじ

表紙「地域福祉活動再開！」 ……1
令和3年度事業、決算報告 ……2、3
福祉委員研修会、賛助会費募集 ……4
事例発表、地域のみなさんのページ ……5
こどもひろば ……6
いつまでも元気クラブ、社会を明るくする運動 ……7
ぼらんてぃあ通信、レク講座、福祉学習、おたより募集…8
こんにちは 社協の訪問介護です！、ホームヘルパー募集…9
社会福祉協議会事業の案内 ……10
共同募金委員会からのお知らせ ……11
善意銀行、行事予定、編集後記 ……12

この広報は、一部共同募金の配分金によって作成しています。

令和３年度　事業報告・決算報告

いつまでも元気クラブや高齢者趣味活動の実施

・概ね60歳以上を対象に各ふれあいプラザを活用し、介護予防を目的とした生涯学習・仲間づくりなどの事業を実施しました。
いつまでも元気クラブ延参加者：２,５９０人。
高齢者趣味活動延参加者：３４２人。
・ボランティア事業と連携し高齢者の地域貢献活動を視野にした事業を検討しました。

親子ふれあい広場事業の実施

・保健センターや各ふれあいプラザでこどもひろば延参加者：５,８５８人。
・親子の交流や講座を通して、保護者の悩みや不安の解消に努めました。
・学年別ひろばを実施し、同学年となる親子の交流を深める機会となりました。

令和３年度　決算報告（単位：円）

【収　入】

会費収入	2,250,365
寄附金収入	532,594
経常経費補助金等収入	36,807,238
受託金収入	25,090,650
事業収入	389,208
介護保険事業収入	7,634,340
障害福祉サービス等事業収入	8,087,150
その他の事業収入	11,278
受取利息配当金収入	718
その他の収入	40,260
その他の活動による収入	47,664
前期末支払資金残高	26,909,860

【支　出】

人件費支出	58,351,687
事業費支出	6,938,896
事務費支出	8,124,542
利用者負担軽減額	23,765
共同募金配分金事業費	287,197
助成金支出	1,634,172
負担金支出	140,000
固定資産取得支出	772,640
その他の活動による支出	2,388,240
積立資産支出	2,000,000
当期末支払資金残高	27,140,186

決算総額：107,801,325円

この広報は、一部共同募金の配分金によって作成しています。

誰もがいきいき暮らせるふれあいのまちづくり

令和４年６月の評議員会・役員会において竜王町社会福祉協議会令和３年度事業報告・決算が承認されましたので、報告いたします。

生活困窮者の自立支援

・生活福祉資金特例貸付の相談対応を行い、コロナ禍における生活の安定につなげました。
・生活困窮者自立支援事業においてハローワークなどと連携した就労支援を実施し、早期の就職や就労の定着を支援しました。
・生活困窮者への食糧支援を実施し、併せて、状況把握や必要な情報提供を行い、生活の安定を支援しました。

次期地域福祉活動計画の策定に向けた検討の実施

・これまでの活動を振り返りながら、成果や課題を明確にし、誰もがいきいきと暮らせるまちづくりに向け、計画策定の作業を進めました。

自主事業である訪問介護事業の充実

・要支援、要介護状態の利用者が安心して在宅の生活が継続できるよう各種サービスを提供しました。
・障害者自立支援法による訪問介護サービスを提供しました。
・多様化するニーズに対応できるよう職員の資格取得やスキルアップのための研修会等に参加しました。

ひきこもりなどの生活のしづらさのある人たちへの支援

・町担当課や関係機関と連携した情報共有や検討会を実施し、支援体制の構築につなげました。
・就労体験の場を提供し、社会的自立に向けた支援を実施しました。

サービスラーニングの導入による小中学校での福祉学習の推進

・中学校で民生委員児童委員協議会と連携し、地域の課題などを知る学習を実践し、福祉学習の充実につなげました。
・オンラインを活用した「プチどら★にこにこプロジェクト」を実施し、幼少期から福祉の心を育む活動を展開しました。

SNS を導入した地域づくり

・SNS を活用した取り組みを試行的に実施し、つながりを絶やさない関係作りについて検討しました。
・小口地区でオンラインカフェをモデル実施し、地域でのオンラインの活用法などを検討し、次年度以降もさらに検討を続け、地域福祉のツールとして活用したいと考えます。

この広報は、一部共同募金の配分金によって作成しています。

事例発表

小口地区

年間の取り組み
健康づくり推進、高齢者を対象としたサロン・友愛活動・敬老会
地域の憩いの場作り（コミュニティカフェ・福祉バザー）

福祉委員会研修
「防災と福祉」「福祉委員会とコロナ禍の福祉活動の在り方」などテーマを決め、毎年開催しています。参加メンバーは、福祉委員会以外にも消防団などにも呼びかけ、地域福祉の裾野を広げる取組みの１つとしています。

歳末友愛訪問活動
約４０世帯を訪問し、近況などを伺っています。また、幼稚園から中学生まで多くの子ども達に声をかけ集まったメッセージをお届けしました。受け取っていただいた方々も大変喜ばれ、新しい地域交流の形につながりました。

オンラインサロン
オンラインサロンの開催について声をかけていただいた時は、福祉委員自身も不安でした。また、参加者もほとんどがオンライン初体験で、きちんと繋がるかな、画面は映るかなと不安な気持ちで、開始直後はドタバタでした。サロンでは、滋賀県立大学の先生も参加され、「竜王町の昔の思い出話」をテーマに話し、皆さんで楽しい時間を過ごすことができました。次回の開催を楽しみにしています。

福祉だよりの発行
区民の方々の目に付き、読みやすいようにカラー版で発行しています。地区内での福祉情報を区民の皆さんに知っていただく機会として活用しています。

～地域の皆さんのページ～

おじゃましま～す♪

七里　**《おたっしゃ教室》**

体操後、七夕の飾りつくりや手作りのコーンホールを行っておられました。また、竜王五感のおもいでカルタも使ってレクリエーションをしました。地区内の思い出もカルタの１枚になっており、映画の撮影があった話など大変盛り上がっていました。

島　**《3世代交流「七夕カフェ」》**

参加者で七夕の飾り付けが行われました。願い事を書いたり、輪っかを作ったりしながら、「作るのも懐かしいわ～」とお話ししながらも、皆さんそれぞれに飾りを作られていました。完成した七夕飾りは、公民館前に飾られました。

この広報は、一部共同募金の配分金によって作成しています。

～福祉委員研修会を開催しました！～

５月31日、福祉委員の方々を対象にした研修会を開催しました。

当日のプログラム
①社協より福祉委員の役割や小地域福祉活動の説明
②令和２・３年度福祉委員西村実氏より事例発表
③質疑応答　（P5）

質疑応答

◎福祉委員会の組織メンバーは？
- 区長・民生委員児童委員を始め、老人クラブや婦人会の方々がメンバーです。
- 子ども会の方も福祉委員会に入っています。

◎福祉委員の担い手に困っています。
- 福祉委員になるまでは、あまり福祉活動に関わっていなかったです。福祉委員になった時はどうしようかと思っていました。福祉委員として活動するうちに、段々と福祉活動について分かってきました。
- 福祉委員を正、副と設置しています。まずは、福祉委員の副として活動し、次年度は正として活動する体制にしています。
- 地区内の各班に協力員を設置し、皆で協力しあえるようにしています。

ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。

令和４年度　社会福祉協議会　**賛助会員の募集をしています**

◇◇◇◇◇◇◇ 社協会員は 社協のサポーター ◇◇◇◇◇◇◇

竜王町社協では、年間を通じて町民のみなさまや企業・事業所・商店などに会員加入のお願いをしています。地域福祉活動に関心があり、本会の趣旨に賛同して頂ける会社・事業所・個人のみなさまのご入会をよろしくお願いいたします。

賛助会員（個人・企業・商店・病院・施設など）
… **2,000 円から**

特別会員　… **10,000 円以上ご協力いただける賛助会員**

受付は竜王町社会福祉協議会です。
（役場福祉ステーション２階）

この広報は、一部共同募金の配分金によって作成しています。

こどもひろばのページ

こどもひろばの行事と遊びの様子です！

※感染状況により、予定変更や休止、人数制限をさせていただく場合がありますので、ご了承ください。活動時には、感染防止のため、入室前には親子で手洗い、手の消毒、検温等、健康チェックをしっかり行い、活動後のおもちゃ等の消毒も徹底しています。

竜王町保健センター
2Fにて開催中！！
【お問い合わせ】
0748-58-1475

Facebookを開設しています。
ひろばの様子や行事予定を掲載中です！！
QRコードよりアクセスしていただけます。
行事予定は毎月発行のひろばだよりもご覧ください

putidora

★ミニひまわりとコスモスの苗植え

須恵の小西康生さんにいただいた、ミニひまわりとコスモスの苗を親子で植えました。
6月の終わり頃にはキレイな花が咲きました。
ありがとうございました。

いつまでも元気クラブ

新型コロナウイルス感染予防対策として、手の消毒、検温、健康チェック等をしっかりと行いながら、
鏡・弓削・鵜川の３つのふれあいプラザで、介護予防・認知症予防の取組みを開催中！！
町内在住の概ね60歳以上の多くの方々に参加していただいています。

初めての農園活動

さつまいもや南瓜の苗植えや玉ねぎの収穫など、興味を持って初めて参加される方、また、自宅でも畑をされている方など、皆さんと交流を図りながら生育を学ぶことができました。あっという間に作業をされ、後は天候次第で水やりを交代で実施していこうと、張り切っています！
途中からの参加もできますので、ぜひお申し込みください。

それぞれの生涯学習に参加されての感想です

◆健康講座や今の自分の気持ちを整理して片付けたいと考える整理収納講座に興味を持って参加されました

①『気になる生活習慣病』
高血圧、糖尿病など生活習慣病といわれている病気にも気をつけて改善していきたい！

②『薬と健康について』
お薬手帳は、病院別ではなく１冊にまとめ、管理しやすくするなど参考になりました。

③『整理収納講座～気持ちを高める片付け～』
片づけの中で捨てるものを「間引く」ことが参考になった。
すっきりした部屋にしていきたい。

毎月の予定は、１日発行「広報りゅうおう」に折り込んでいます。また、社協のホームページでも掲載していますので、ぜひ、ご覧ください。

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、皆様の安全・安心を考え、活動が中止になる場合がございます。ご了承ください。
その場合は社協ホームページ、LINE公式アカウントなどでお知らせしますので、ご確認をお願いします。

第72回 “社会を明るくする運動”

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

７月１日～31日の１ヶ月間『社会を明るくする運動』が実施されました。この運動は、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない地域社会を築くことを目的に始められました。

竜王町では、新型コロナウイルス感染防止を考慮した啓発活動を行い、竜王町長および竜王町商工会長へ内閣総理大臣・大津保護観察所長からのメッセージ伝達が行われました。

愛の学校訪問

ぼらんてぃあ通信

コロナ禍でもできるレクリエーション講座を開催しました。

6月15日に蒲生洋子先生に来て頂き、レクリエーション講座を開催いたしました。当日は、体操や季節のクイズ、ことばあそび、後半は2チームに分かれて、ピン球と卵パックでするビンゴゲームや紙コップとゴルフボールでするカローリング等、とても盛り上がりました。参加者の方からは、「楽しくレクリエーションの進め方を教わりました」「ゲームが新鮮だった」などの感想をいただきました。

竜王西小学校で福祉学習の支援を行ないました。

6/21　車いす体験

車椅子の利用や介助を通しての学習を行いました

※感想です

・坂道や段差が大変だった
・車いすの人に出会ったら、押してあげたい
・思ったよりも力が必要だった

7/8　視覚障がい者の理解

点字体験や当事者のお話を聞きました

※感想です

・点字を打つのが楽しかった
・名前呼んでもらえて嬉しい
・私たちの生活のいろんな所に点字があるんだ！

『100人文通プロジェクト』おたより募集中！！

一人暮らし高齢者さんに手紙で元気を届けよう！
皆さんからのおたよりお待ちしています。

★★どんな活動なの？★★

おたよりを書く → 社協への郵送や持参でおたよりを届ける → 町内在住の65歳以上の一人暮らし高齢者に届く

★★手紙を書くにあたって★★

おたより締切
：令和４年９月２日（金）

・手紙のサイズは、ハガキや便箋など自由です。
・メッセージ（挨拶や日頃のメッセージ）やイラスト（絵手紙や押し花、俳句）などを自由に書いてください。
・完成したお手紙は、社協へ直接持ち込むか郵送でお届けください。
・個人宛のお手紙は受付できません。地域の65歳以上の一人暮らしの方々へお手紙を書いてください。
・手紙には、ご自身の名前を書いていただいても構いませんが、住所は記入しないでください。

詳しくは竜王町社会福祉協議会ホームページか　☎0748-58-1475　までお問合せください

この広報は、一部共同募金の配分金によって作成しています。

こんにちは 社協の訪問介護です！

竜王町社協では、訪問介護事業と居宅介護事業を行っています。
高齢者や障害児・者のみなさんが安心して自宅での生活が継続できるようなサービスの提供を行っております。それぞれのサービス内容をご紹介します。

訪問介護事業

■要介護認定を受けられた方が、安心して在宅での生活が継続できるよう、身体介護・生活援助・通院等介助を行います。
■介護予防・日常生活支援総合事業の認定を受けた方が、自立した生活が送れるよう、身体介護・生活介護サービスの提供を行います。

居宅介護事業

■障害者総合支援法による、身体介護・家事援助などの訪問介護サービスを行います。
■常時、介護が必要な障害児・者に対して継続的なサービスを提供します。
■視覚障害者の方の外出支援、移動支援を行います。
■町の地域支援事業による、移動サービスの提供を行います。

※登録ヘルパーさん募集！

時　給：平　日　8：00～18：00　1,300円
　　平　日 18：00～20：00　1,700円
　　土日・祝日　1,700円
資　格：ヘルパー　２級以上または介護福祉士
※上記以外に処遇改善手当の支給あり

◇◇週一時間からでもOK！です◇◇

土・日・祝日だけ、平日だけ…
自分の自由な時間で勤務できます！
他の仕事との兼務も可能。
せっかく身につけた資格を活かしてみませんか

社協のホームヘルパーさん（臨時職員）募集！

資　　格：介護福祉士又は介護職員初任者研修修了者以上　★土日・祝日 出勤できる方希望！
勤務時間：7：30～19：30の間の8時間45分（休憩1時間含む）の勤務とする
給　　与：日給7,000円　ヘルパー手当（1,500円/日あり）通勤手当支給、社会保険完備
待　　遇：処遇改善手当 30,000円/月を9月、3月に支給
　　（令和3年度の実績による）
　　有給休暇　初年度10日あり（2年目以降付与日数加算あり）
勤務場所：竜王町内　※詳しくは竜王町社協までお電話ください。☎0748−58−1475

この広報は、一部共同募金の配分金によって作成しています。

令和4年 10 月 1 日から赤い羽根共同募金運動が始まります。
募金運動に向けてコンクール作品等を募集します。

作品募集

竜王町共同募金委員会では、以下の作品を募集しています。
みなさんのご応募をお待ちしています。

※コンクール作品の募集

	コンクール応募対象	内　容
ぬり絵	竜王こども園、町内の保育園に通園する4、5歳児クラスの園児。または、町内在住の4、5歳児	ぬり絵の台紙に元気いっぱいにぬり絵を仕上げてください。羽根は赤色にぬってくださいね。
ポスター	町内在住の小学生	共同募金運動を通して、「みんなで支えあう明るく住みよい心豊かな福祉のまちづくり」がイメージできるもの。必ず赤い羽根を描く。 ＊最優秀のポスターは、今年度の赤い羽根共同募金運動の啓発ポスターとして使用します。
書　道	町内在住の小学生	共同募金運動に関する言葉。 例）「赤い羽根」、「思いやり」、「助けあい」など
川　柳	町内在住の中学生以上の方	自分たちの住む地域や普段の暮らしに目を向け、お礼の気持ち『ありがとう』をテーマにした川柳
応募期間：	令和4年7月25日（月）～9月2日（金） ＊郵送の場合は、締切日当日消印有効	

※オリジナル募金箱の募集

＊対象は、町内にお住まいの方。
＊ご応募いただいた募金箱は、町内の公共機関等の窓口に設置（10～12 月の運動期間）。
　または、11 月に開催する竜王町社会福祉大会の受付窓口に設置。
＊募金箱の大きさ：高さ20cm 幅20cm 奥行20cm 以内。
　お金の投入口、取り出し口も作成して下さい。
＊募集期間：令和4年7月25日（月）～9月2日（金）

◆提出先は竜王町共同募金委員会（福祉ステーション２階　竜王町社協内）です。
◆募集要項、応募用紙、ぬり絵台紙等は竜王町社協ホームページからダウンロードできます。
◆コンクール応募作品の最優秀・優秀賞は、11 月に開催予定の竜王町社会福祉大会にて表彰します。
◆個人情報の取扱いについては厳重に管理し、本作品募集に係る連絡、作品の展示、コンクール優秀作品の広報誌掲載以外には使用しません。
◆応募作品は、返却いたしません。

※社会福祉大会は新型コロナウイルス感染症の拡大の状況などにより、変更または中止になる可能性があります。

竜王町社会福祉協議会事業のご案内

◇地域福祉権利擁護事業◇

障がいや加齢などによる判断能力の低下がある方で、日々の暮らしにおいてこのようなご不安はありませんか？

～安心して暮らせる毎日のために～

竜王町社会福祉協議会はこのような方々を支えるため、「地域福祉権利擁護事業」を実施

右の 3 つの内容でお手伝いしています

①福祉サービスの利用
●福祉サービスの利用申込みや契約手続きをお手伝いします。

②日常的金銭管理サービス
●福祉サービス利用料・公共料金の支払いや預貯金の出し入れをお手伝いします。

③書類等の預かりサービス
●預金通帳や印鑑・年金証書などの貴重品を金融機関の貸金庫で保管します。

◇生活福祉資金貸付事業◇

低所得者世帯・高齢者世帯・障害者世帯など、一時的に生活資金の支援が必要な方々に対して、安定した暮らしを支援するための資金の貸付を行う制度です。貸付は、厚生労働省が定めた貸付要綱に沿って行います。

（手続き）　民生委員および社協に相談のうえ、必要書類を作成し滋賀県社会福祉協議会に提出します。
　　審査・決定後、書類を取り交わし、貸付を行います。
（保証人）　原則として、連帯保証人が必要です。

◇生活困窮者自立支援事業◇

普段の暮らしの中で、お困りのことや不安に思うことなどのご相談をお聞きして、解決の糸口を一緒に考えたり、制度につないだり、社会参加や就職活動などのお手伝いなどをさせて頂きます。

お手伝いや支援に当たっては（場合によっては最初の相談から）、関係機関とも連携しながら生活の立て直しのお手伝いを行います。

一人で悩まずに、まずはご相談ください。

ご相談は、竜王町社会福祉協議会にお越し頂くか、電話でのご相談も随時行っております。

※事業の詳細や相談については、竜王町社会福祉協議会（0748-58-1475）までご連絡下さい。

あたたかい善意の心ありがとうございました。

竜王町社会福祉協議会善意銀行預託　≪敬称略・順不同≫　令和４年４月15日～令和４年７月15日

★金銭口座・匿名　　**★物品口座**・匿名

★古切手ベルマーク等・善光寺川花いっぱいの会・橋本自治会・竜王町役場・万葉の里ケアハウス・(株)沢井建設・近江印刷機材社・西村絹代

古切手の回収にご協力ください！！

今後の行事予定

行事予定はHPにも掲載していますので、ご覧ください。
それぞれの事業の詳細については、竜王町社会福祉協議会（☎58-1475 FAX58-3739）までお問い合わせください。
LINE公式アカウント（旧LINE@）からも情報を提供しています。ぜひお友達登録を！

■心配ごと相談所

日常生活のあらゆる問題にお応えします。予約制ではありませんので、ご自由にお越しください。

◎8/1(月)・12(金)・22(月)　◎9/1(木)・12(月)・21(水)　◎10/3(月)・11(火)・21(金)

午前10時～12時（場所：竜王町勤労福祉会館１階研修室）

■弁護士無料相談会

家庭問題や金銭問題など様々な問題に対し弁護士が解決に向けたアドバイスを行います。

一人30分の完全予約制ですので、８月８日(月)から９月２日(金)までに社会福祉協議会にご予約ください。

◎9/9(金)午後１時～午後３時（場所:竜王町勤労福祉会館１階研修室/《控え室》福祉ステーション１階相談室）

■こどもひろば《※すべて要申込》

◎8/10(水)「ハンドベル演奏会」午前10時半～午前11時（場所：鏡ふれあいプラザ）

◎9/21(水)「民生委員児童委員さんと交通安全教室」午前９時半～午前11時（場所：鏡ふれあいプラザ）

◎10/13(木)「図書館へお出かけ」午前10時半～午前11時半

■いつまでも元気クラブ《※すべて要申込》

◎8/30(火)「思い出めぐり（竜王五感のおもいでカルタ）」午後１時半～（場所：鵜川ふれあいプラザ）

◎9/16(金)《初日》「認知症予防講座/ウォーキングのすすめ全５回コース（※定員５名）」
午前９時半～午前11時半（場所：鵜川ふれあいプラザ）

◎9/29(木)「歯と口腔の健康講座」午後１時半～（場所：鵜川ふれあいプラザ）

◎10/7(金)《10/25(火)のインスタライブに参加される方への準備として》
「インスタグラムアプリの取り込みを学ぼう」（場所：鵜川ふれあいプラザ）

◎10/25(火)「インスタライブでイタリアン料理を学ぼう」

Instagram QRコード

※各種行事は新型コロナウイルス感染症の拡大の状況などにより、変更または中止になる可能性があります。ご了承ください。

編集後記

災害、感染症のみならず、戦争でつらい目にあう人が今もいるなんて…。

『へいわってどんなこと？』（浜田桂子作・童心社）という絵本が注目されています。その最後は「へいわって ぼくが うまれて よかったって いうこと。」「きみが うまれて よかったって いうこと。」「そしてね、きみと ぼくは ともだちに なれるって いうこと。」と結ばれています。

「へいわ」という言葉を「ふくし」と置き換えてもいいと思います。まず近所から、竜王町から、「ふくし」を考え、人が大切にされて、「へいわ」を喜べる町をつくっていこう！と思います。　K.Y

福祉りゅうおうに関するお問い合わせは、**竜王町社会福祉協議会**
住所：竜王町小口４－１ 福祉ステーション２階　電話：0748-58-1475
FAX：0748-58-3739

竜王町社協ホームページ　LINE公式アカウント（旧LINE@）　Instagram QRコード

この広報は、一部共同募金の配分金によって作成しています。